とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																	
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
人権・労働	1	【差別の禁止】 ・性別、年齢、人種、出身などによる差別がないことを確認している		○	○	基本	栃木県の「いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ宣言」にも掲げており、あらゆる雇用条件で差別しない体制を構築し、経営トップが積極的に関与している。「男女生き活き企業」も認定取得（有効期限：令和7年12月31日）					5.1 5.2 5.5			8.5 8.7 8.8		10.2 10.3						16.1 16.2 16.7	
	2	【ハラスメント禁止】 ・セクハラ、マタハラ、パワハラ等のハラスメントを防ぐ、ルール・教育・相談体制が整備されている		○	○	基本	ハラスメントを禁止する旨を就業規則に明記している。					5.1 5.2 5.5			8.5 8.8								16.1	
	3	【労働時間】 ・過度な長時間労働が行われていない			○	基本	労働基準法等の内容を理解し、長時間労働是正のための労働生産性の改善・業務の効率化のため、ＩＴ導入補助金制度を活用し、積算ソフトを導入して改善を図り対応している。労働時間や勤務体制についても同様に対応を行っている。								8.5 8.8									
	4	【外国人労働者】 ・外国人労働者の差別、人権侵害がないことを確認している		○	○	基本	元請事業者として、各現場に協力業者の外国人作業員が入場して作業を実施する場合には、適切な処遇や労働環境の整備を行っている。				4.4				8.7 8.8		10.2 10.3							
	5	【労働安全衛生】 ・作業中の事故等を防ぐため、安全で衛生的な労働環境が整備されている		○	○	基本	ＩＴ導入補助金を活用し、「労働安全衛生支援システム」ソフトを導入し、書類等の整備を行っている。外部講習にて安全対策等の情報を社内会議で随時共有している。			3					8									
	6	【メンタルヘルス】 ・労働者のメンタルヘルスを良い環境で維持できるように施策を実施している		○		基本	「とちぎ健康経営宣言証」にも掲げており、社員のメンタルヘルスを良好な状態で維持できるように、就業規則に明記している。（面接指導及び休職等の措置等）			3														
	7	【ダイバーシティ経営の促進】 ・多様な人材（女性、外国人、障がい者、高齢者等）を活かし、十分に活躍できる環境が整備されている		○	○	基本	多様な人材が活躍できる環境整備及び社内制度を設けており、くるみん認定取得を目指している。（年次有給休暇の時間単位付与）					5.1 5.5			8.5		10.2 10.3							
	8	【健康経営】 ・従業員への健康投資による生産性の向上等の組織の活性化に取り組んでいる		○	○	応用	栃木県協会けんぽの「とちぎ健康経営事業所認定」取得 （有効期間　令和3年8月1日～令和6年7月31日まで）			3					8									
	9	【人材育成】 ・労働者に適切な能力開発、教育訓練の機会を提供している		○	○	応用	職務や役割に対して研修環境の整備。必要に応じて、外部内部研修を実施している。				4				8	9								
	10	【雇用形態にかかわらない公正な待遇の確保】 ・雇用形態に関わらず、同一労働同一賃金等の原則に沿った対応を行っている		○	○	応用	有期雇用者（嘱託社員）に対して、同一労働同一賃金等の原則に沿った体制を整え、実施している。								8.5		10.2 10.3							
環境	11	【廃棄物】 ・廃棄物の管理を適切に行い、また削減に努めている	○		○	基本	廃棄物の種類・量など現状を把握し、年に一度、栃木県へ報告している。（産業廃棄物（マニフェスト）交付状況報告書　令和4年6月27日提出）											11.6	12.3 12.4 12.5		14.1			
	12	【エネルギー】 ・自社のエネルギー使用量を把握し、エネルギー利用の効率化を進めている	○			基本	電気使用量を把握し、節電等の社内掲示で省エネを実施。							7.3						13				
	13	【温室効果ガス】 ・自社の温室効果ガスの排出量を把握し、削減を進めている	○		○	基本	「エコキーパー事業所認定」取得 （認定期間　令和2年8月28日～令和5年11月30日）							7.2 7.3					12.4	13.3				

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
環境	14	【有害化学物質】 ・法令等で規制されている有害化学物質を把握し、使用量の削減及び適切な使用に努めている	○	○	○	基本	「ISO14001」認証取得により、社内様式を用いて、半年毎（5月・11月）に、法令等で規制されている有害化学物質を把握し、現場及び本社内でも適切な対応に努めている。			3.9			6.3					11.6	12.4					
	15	【生物多様性】 ・自社活動が生物多様性や生態系に悪影響を及ぼさないよう配慮している	○			基本	「ISO14001」認証取得により、社内様式手順書を策定し、環境ラベル表示製品を優先的に購入するよう努めている。						6.6									15		
	16	【水の管理】 ・自社の水の利用状況を適切に管理し、利用効率の改善に努めている	○			応用	本社内の給湯室やトイレ等に【エコ活動にご協力を!!】と掲示し、社員の意識向上に努めている。						6.4 6.6											
	17	【環境マネジメントシステム】 ・ISO14001または同等の環境マネジメント規格を取得している	○	○	○	応用	「ISO14001」認証取得（有効期限：2024年3月22日）			3.9			6	7					12	13.3	14	15		
	18	【環境情報開示】 ・自社の環境の取り組みに関する情報を収集し、開示している			○	応用	ホームページに「環境方針」を掲げ、社内外に開示している。												12.6					
	19	【再生可能エネルギーの利用】 ・再生可能エネルギーの利用を進めている	○			応用	エコアクション21等を取得している優良企業を選定して、建築廃材を適切に処理するように努めている。							7.2						13				
	20	【天然資源の持続的利用】 ・天然資源の持続的利用に配慮した調達を行っている	○		○	応用	「とちぎ材の家づくり支援事業制度補助金交付」を利用した住宅を請負って、使用木材の全てを合法木材の使用実施。今後も促進事業の利用に努める。												12.2	13	14	15		
	21	【３Rの推進】 ・リデュース、リユース、リサイクルの推進を行っている	○		○	応用	本社内のゴミ排出時は分別に努めて、社内で「廃棄物削減手順書」を策定し、資源利用の削減、資源の再利用、再資源化の促進に努めている。						6.3					11.6	12 12.5	13	14	15		
公正な事業慣行	22	【汚職・贈収賄防止】 ・汚職・贈収賄を禁止する方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	汚職・贈収賄禁止等を含む行動規範は整備（就業規則に明記）されており、社内にも浸透している。																16 16.5	
	23	【公正な競争】 ・不正競争行為に関与しない方針を掲げ、社員に教育している		○		基本	不正競争行為を含む行動規範は整備（就業規則に明記）と小規模事業所の為、個人面談等で浸透している。																16	
	24	【知的財産保護】 ・知的財産を保護するよう、適切な取り組みを進めている			○	基本	顧客情報や建設業特有の社内ノウハウなど知的財産に関する行動規範の整備（就業規則に明記）と誓約書等を提出している。								8.2 8.3	9								
	25	【個人情報保護】 ・個人情報を適切に管理している		○		基本	個人情報管理義務を含む行動規範は整備（就業規則に明記） 社内研修を行い情報管理ルールの周知徹底を図っている																16	
	26	【紛争鉱物】 ・紛争鉱物を取り扱っていないことを確認している		○		応用																	16	
	27	【サプライチェーン管理】 ・サプライヤー、事業パートナー等に対し、人権侵害（低賃金労働、児童労働、劣悪な労働環境等）の防止、生物多様性や生態系への悪影響の防止、倫理面での適切な対応（ハラスメント・汚職・贈収賄防止）のための取組を要請している	○	○	○	応用	「男女生き活き企業」の認定（有効期限：令和7年12月31日） 「いい仕事いい家庭つぎつぎとちぎ宣言」にて性別に関わらず能力が発揮できる職場環境つくりを宣言している。					5			8		10		12	13	14	15	16	17
製品・サービス	28	【製品・サービスの安全性】 ・自社の製品・サービスの安全性を確保するための仕組みを構築している		○	○	基本	「ISO9001」認証取得。製品・サービス使用時に想定されるリスク対策に取り組んでいる。 （社内マニュアルを作成及び社内研修で情報共有している）			3.9									12.4					
	29	【品質保証】 ・顧客に品質のよいモノやサービスを提供するための仕組みを確立している			○	基本	「ISO9001」認証取得。品質を保証する社内仕組みを構築。 社内マニュアルを作成及び週1回の社内ミーティングで情報共有している。									9								

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

様式3号

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
製品・サービス	30	【環境配慮製品】 ・ライフサイクルで環境に配慮した製品の開発・設計を進めている	○		○	応用							6						12	13	14	15		
	31	【社会課題解決製品・サービス】 ・社会課題を解決する製品・サービスの開発・展開を進めている	○	○	○	応用		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
社会貢献・地域貢献	32	【地域への影響への配慮】 ・自社事業が地域に及ぼす影響に配慮し、適切に取り組んでいる	○	○	○	基本	社会インフラを担う建設業に携わり創業40周年を迎え、これまでも地域に根差した経営活動を行ってきた。今後も顧客満足や顧客のニーズに合った建築物を提供し、必要とされる企業に発展できるよう努めている。				4					9		11	12		14	15		17
	33	【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティア等を含む、社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	○	○	○	応用	宇都宮建設業協会に加盟し、ボランティア活動等積極的に取り組んでいる。				4							11			14	15		17
	34	【地域資源の積極的利用】 ・地域資源の積極的利用（地産地消、地産外商）を行っている	○		○	応用	「とちぎ材の家づくり支援事業制度補助金交付」を利用した住宅を請負って、使用木材の全てを合法木材の使用実施。今後も地産地消促進事業の利用に努める。								8	9		11	12	13				
組織体制	35	【法令遵守】 ・法令遵守の考え方が社内に十分浸透している		○		基本	ホームページ・会社案内・社内掲示で法令遵守（コンプライアンス）の重要性を「経営方針」に掲げて、全社員及び外部へ発信している。																16	
	36	【内部管理体制】 ・経営理念（及びSDGsとの関係）・経営目標の社内への共有が行われている			○	基本	ISOの仕組みが形成されたことにより、経営理念や経営目標が社員に明文化された。								8	9								17
	37	【法令遵守】 ・法令遵守が確実に行われるよう、体制・仕組みが整備されている		○		応用	ISOの仕組みが形成されたことにより、法令順守（コンプライアンス）の方針や手順などマニュアル化され、体制が整備されている。																16	
	38	【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に関連する事項に対応する担当、専門部署など体制が整備されている		○		応用	ＣＳＲ管理者の任命及びISOの仕組みが形成されて、組織体制が整備されている。																16	
	39	【リスクマネジメント】 ・法令遵守、環境安全衛生、労働環境などに関するリスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスが整備されている		○		応用	ISOの様式6「品質・環境要求事項とリスク及び機会」を活用し、リスクを洗い出し、評価を行い、改善優先順位を決定し、適切な対策を講じている。																16	
	40	【企業の社会的責任】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対し、責任を持って対応するCSR（Corporate Social Responsibility）の取組を進めている		○		応用	宇都宮市のＣＳＲ認定取得及び更新（更新：令和2年10月23日）																16	
	41	【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダーと対話し、自社活動のステークホルダーへの影響を把握し、適切に対応している		○	○	応用	ISOの様式6「品質・環境要求事項とリスク及び機会」を活用し、ステークホルダー（経営者・社員・利害関係者・地域社会等毎）と対話し、自社活動への影響を表にして把握している。																16	17
	42	【事業継続】 ・事故や災害などの発生に伴う事業中断を想定した戦略を立案している	○	○	○	応用										9		11		13 13.1			16	
	43	【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている			○	応用	後継者がおり、令和4年5月2日付で引き継いだ。								8	9								17

様式3号

とちぎSDGｓ推進企業登録制度　SDGs達成に向けた具体的な取組のチェックリスト

カテゴリ	チェック番号	SDGsの観点で市場・社会から期待される基本的な事項	３側面該当			期待レベル	具体的な取組 （県などの認証制度の取得事例があれば、併せて記入ください。）	ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピング																
			環境	社会	経済			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17

上記以外で設定した取組項目

	独自に設定したSDGsに資する取組				具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17
1																						
2																						
3																						
4																						

【記載留意事項】

・ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングについては、各項目について、ゴールやターゲットに直接的に当てはまる場合は黒字、間接的（結果として）に寄与する場合は赤字で番号を記載しています。（ＳＤＧｓのゴール・ターゲットのマッピングの整数はＳＤＧｓのゴール（例：７）を表し、小数点を含む数字はターゲット（例：7.3）を表しています。）

・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）

・「非該当」のものについては、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）該当しない場合にその理由を「具体的な取組」欄に記載してください。

・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

　また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。（※えるぼし認定、森林認証制度　など）